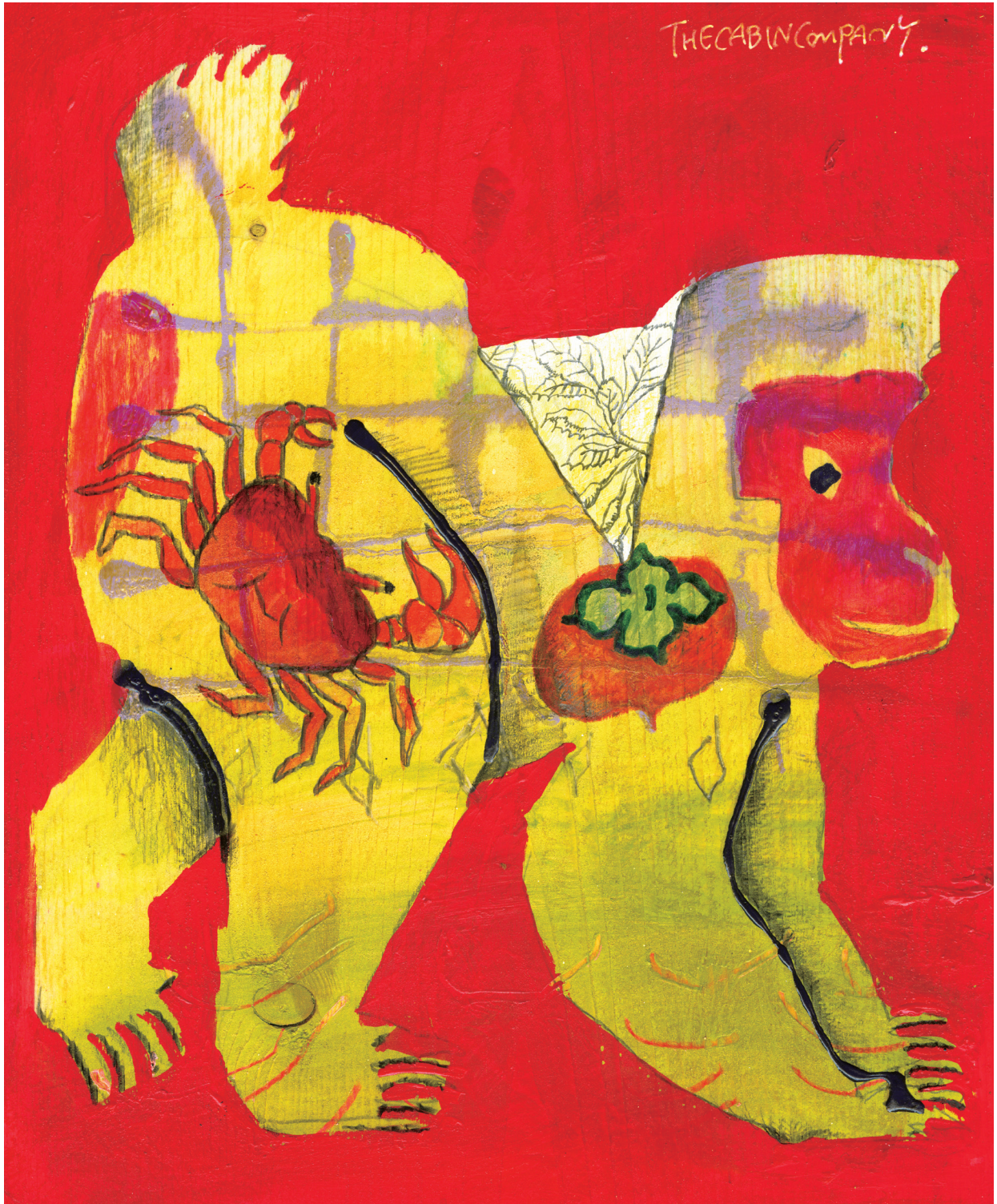


2024.11.1  
vol. 96

# かわら版

ご自由にお持ち帰り下さい

もっといきいき健康に！ 地域がつながる医療と介護を目指して



絵/ザ・キャビンカンパニー

Contents | みえ病院の病棟再編 …… 2 | 白杵病院の病棟再編 …… 3  
| 禰～たすき～ 婚礼衣裳の寿 hair make YUKARI …… 4

## みえ病院の病棟再編

### 地域包括ケア病棟を拡充

帰巖会みえ病院事務長 井元 哲也

2025年は、団塊の世代の方々全てが75歳となり、75歳以上が占める割合は全人口の18%で、全国の高齢化率も30%に達すると予測されています。

これらは後期高齢者のさらなる増加を表すと共に、複数の慢性疾患を有し（認知症を含む）、外来治療やリハビリテーションを継続しながら地域で生活する高齢者が増加する事を意味しています。

このような状況を踏まえ、2024年度の診療報酬改定の基本方針の一つに、「ポスト2025年を見据えた地域包括ケアシステムの深化・推進や医療DX（デジタルトランスフォーメーションの略）を含めた医療機能の分化、強化、連携の推進」が掲げられています。

その具体的方策の一つとして、「地域包括医療病棟」が新設されました。この病棟は地域において、救急患者を受け入れる体制を整え、リハビリテーション、栄養管理、入退院支援、在宅復帰などの機能を包括的に有する事が基準とされています。

みえ病院ではこれまでも、アンギオ装置（心臓カテテル検査）や高機能CTの導入、また救急処置室の拡張等、救急医療における機能強化を行ってきました。その結果、救急車受け入れ件数は年々増加し、2023年度の救急車の年間受入件数は844件（依頼件数：1,016件、受入率83.1%）と2019年度と比較して172%と大幅に増加しています。

またリハビリテーション、栄養管理、入退院支援、在宅復帰機能については、開設当初より「365日リハビリテーション実施」を掲げ、日曜・祝日や年末年始においてもリハビリテーションが実施できる体制を確立しており、発症・受傷早期より濃厚なリハビリテーションの提供を行っています。入退院支援や栄養管理についても、医師や看護師の他、リハビリテーションスタッフを始め、管理栄養士や医療ソーシャルワーカーが参加するカンファレンスを通じ、患者さんの状態の共有や退院に向けた支援についての協議・協働を行っています。

これらの取り組みや現在の医療情勢を鑑み、病棟再編の第1段階として2024年10月1日から2階急性期病棟において、前述した地域包括医療病棟入院料の算定を開始しました。これまで同様急性期医療及び発症早期からのリハビリテーションを提供すると共に、他職種連携による退院支援などの取り組みを強化して行きたいと考えています。

さらに、病棟再編第2弾として、2025年1月1日より、3階病棟について下記内容の再編を計画しております。

#### 現状

地域包括ケア病棟：25床

回復期リハビリテーション病棟：29床

#### 再編後

地域包括ケア病棟：54床

この再編の一番の目的は、高齢者の一時的な体調の悪化など、救急の治療は必要ないが、医療的管理下での療養が望まれる患者さんを幅広く受け入れる事です。

また、これまで在宅介護をされ

ているご家族や担当するケアマネジャーを始めとする専門職より、慢性期のリハビリテーション目的や認知症による様々な症状を安定化させるための内服調整目的など、一時的な入院の希望が多数寄せられてきましたが、病床が少なくお断りする事例が多数発生していた事も理由の一つです。

このような状況から、3階を全て地域包括ケア病棟へ転換する事を決定致しました。

最後になりますが、帰巖会のリハビリテーションは、質・量共に県下でもトップクラスであると自負しています。

回復期リハビリテーション病棟は臼杵病院へ移る形となりますが、急性期病棟及び地域包括ケア病棟においての、専門的リハビリテーション提供により、患者さんの身体機能回復・維持に寄与して参ります。

# 臼杵病院の病棟再編

令和7年1月1日、回復期リハビリテーション病棟始動！

臼杵病院事務長 脇坂 健史

## はじめに

臼杵病院は、地域が必要ニーズに柔軟に対応できる病院を目指し、地域包括ケア病棟33床、医療療養病棟30床の入院診療に加えて、総合的な外来診療、透析センター、重度認知症デイケアを有し、各ステージでの医療を皆様へご提供させて頂いています。介護分野でも、通所介護、ケアプランセンター、ヘルパーステーション、有料老人ホームを併設し、医療・介護一体的なサービス提供を行える強みがあります。今号では、臼杵病院の病棟再編について、皆様へご案内いたします。

## 回復期リハビリテーション病棟

急性期病院治療後の患者さんに、専門的かつ集中的なリハビリテーションのご提供を行う病棟のことを「回復期リハビリテーション病棟」といいます。同病棟でリハビリテーションを行うことにより、患者さんは日常生活動作を回復させ、これまでの生活（自宅）に戻るようになり、自宅以外であっても患者さんが安心して生活できる施設への入所へ繋ぐことができます。

津久見・臼杵地域には長らくこの「回復期リハビリテーション病棟」



の機能を持つ医療機関が存在しませんでした。地域の皆様からの声、また、当院へ患者さんをご紹介頂く急性期医療機関からの声に応える形で、令和7年1月1日より、臼杵病院は医療療養病棟30床から回復期リハビリテーション病棟30床へと病棟再編を行います。当院の強みのひとつである「リハビリテーション」をさらに充実させ、入院中はもとより、退院後においてもしっかりと支援できる体制を皆様へご提供したいと考えています。どうぞご利用下さい。

臼杵病院リハビリテーション部長 三浦 剛

## リハビリテーション部の取り組み

まずリハビリテーション部では、30床の病床に対し22名のリハ専門職の配置を予定しています。多くの専門職を配置することで、過不足無く必要とされる「理学療法」「作業療法」「言語聴覚療法」を提供できる体制作りを行っていきます。

30床に対し22名とは？と、思われる方もあると思いますが、1人の対象者に365日3時間程度のリハビリテーションを提供できる体制を準備していることとなります。2023年の全国の回復期リハビリテーション病棟の1人当たりのリハビリテーションの提供時間が平均2時間です。全国の平均以上のリハビリテーションの提供ができると思っ頂ければ良いと思います。

また量だけでは無く、患者さんやご家族等との面談を適宜行うことで、「目標」や「課題」を明確にし、より具体的な生活に沿ったリハビリテーションの提供を行っていきます。求められる量と質を提供することから始め、臼杵病院の回復期リハビリテーション病棟としての特色を多く発信できるよう成長していければと考えています。

## 多職種連携の深化

回復期リハビリテーション病棟のイメージとしては、リハ専門職が主的印象があると思いますが、主治医を中心とし専門職「リハ職」「看護師」「医療相談員」「管理栄養士」「薬剤師」等が専門性を活かした関わりを行うことが重要になってきます。

臼杵病院は地域に根ざした地域住民のための病院です。開院当初から現在も、臼杵病院を必要とされる全ての方へ対し多職種にて出来る限りの対応を行ってまいりました。

この経験を基に、回復期リハビリテーション病棟においては、各専門職が今まで以上に連携を密に行い専門性を発揮し、利用される全ての方へより良いサービスを提供していければと考えています。

今後地域の皆様にも必要とされる病院であり続けるよう、スタッフ一同で頑張りたいと思います。





人から人へ禪で繋がっていく

白杵編

File 10

婚礼衣裳の寿 hair make YUKARI ならざき 榎崎ゆかりさん



今回は城下町白杵市で婚礼を手掛けてきたプライダル専門店「婚礼衣裳の寿」の榎崎ゆかりさんをご紹介します。

幼い頃より美容に興味を持ち、結婚式場で仕事をしている母の姿を見て育ち美容師を志すように。

白杵高校卒業後、心配されるご両親を説得し、憧れの山野愛子さんが創設した東京の山野愛子美容専門学校へと進みます。

### 県外でキャリアを積み故郷へ

東京・福岡の地で免許取得後は技を磨き1店舗を任せてもらえるほどの腕前に。しかし、白杵を旅立った時に交わした両親との約束「将来は大先生(母であり師である和子さん)とともに白杵の地で婚礼を手掛ける」を果たすため帰郷します。白杵の地で今日まで和子さんと一緒に数多くの新郎新婦の衣裳・ヘアメイク・着付けを手掛けてきました。

### 繋がる幸せの和

和子さんが手掛けた新郎新婦さんのお子さんやお孫さんがゆかりさんに婚礼を依頼することも増えてきました。「親御さんやお子さんが喜ばれている姿を見ることはうれしい事ですしやりがいも感じます」また、ゆかりさんが担当した新婦さんにお呼ばれしていた友人から突然指名されたこともあるとか。「友人がとても綺麗で素敵だったから私もお願いしたい」と・・・  
幸せの和が繋がっていきます。



### 「目くばり・気くばり・心くばり」を大切に

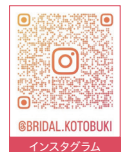
明るく笑顔を絶やさず親身に対応して下さるゆかりさんと和子さん。

依頼していただいた方の期待に添えるよう、そして必ず喜んでいただけるようにとの思いで日々奮闘されています。「時代に合わせた新しい事にもチャレンジしていきたいですね」気さくなゆかりさんに会ってみませんか？  
(取材 みえ病院地域担当室 木村)

**(有)婚礼衣裳の寿 hair make YUKARI**  
〒875-0052  
大分県白杵市大字市浜1168  
ザ・モールUSUKI 1F  
電話：0972-63-2628  
URL:www.bridal-kotobuki.jp



ホームページ



Instagram

## インフォメーション

帰歳会では例年インフルエンザの流行シーズンに備え、予防接種を受けることをお勧めしています。

予防接種により、インフルエンザにかかるリスクを大幅に減少させることができ、もし感染しても症状を軽減する効果が期待できます。

帰歳会みえ病院及び白杵病院では接種を希望される方は、特に予約の必要はありません。

以下の期日中に直接病院までお越し下さい。

**実施日** 月曜日～土曜日の午前中  
(夜間、土曜日午後及び日曜祝日は対応不可です)  
**期間** 令和6年10月1日～令和7年1月31日

健康で快適な冬を過ごすために、インフルエンザ予防接種をぜひご検討下さい。



## みえ(豊肥) エリア



**帰歳会みえ病院**  
〒879-7111  
豊後大野市三重町赤嶺1250番地1  
TEL: 0974-22-2222



**介護老人保健施設 泉の里**  
〒879-7111  
大分県豊後大野市三重町赤嶺1254番地1  
TEL: 0974-22-7885



**ケアホーム青いみちIKI本館**  
〒879-7111  
大分県豊後大野市三重町赤嶺1259番地  
TEL: 0974-26-4170



**ケアホーム青いみちIKIおれんじ館**  
〒879-7111  
大分県豊後大野市三重町赤嶺1259番地  
TEL: 0974-22-0102



**あさじ町クリニック**  
〒879-6222  
大分県豊後大野市朝地町朝地906番地7  
TEL: 0974-64-1234



**白杵病院**  
〒875-0023  
白杵市江無田1154番地1  
TEL: 0972-83-8100



**ケアホーム竹あかり**  
〒875-0023  
白杵市江無田1154番地1  
TEL: 0972-83-8110



**直耕岡吉野診療所**  
〒879-7881  
大分市大字奥31  
TEL: 097-595-0011

## うすき(中部) エリア